

世界最大規模のUFC道路橋

平成20年度 土木学会田中賞受賞決定！

～ 東京国際空港国際線地区GSE橋梁 ～

トピックス

東京国際空港では、4本目の滑走路の建設と平行して、新国際線地区を3つのPFI事業（旅客、貨物、エプロン）に区分し整備していますが、関東地方整備局では「東京国際空港国際線地区エプロン等整備等事業（略称：エプロンPFI事業）」として、エプロン新設、航空保安施設、緑地、道路・駐車場等の整備をしています。

この度、本事業で建設をした**東京国際空港国際線地区GSE橋梁**が、平成20年度土木学会田中賞（作品部門）を受賞することとなり、平成21年5月29日に授賞式が行われます。

本橋梁は、空港連絡道路（アクセス道路）により南北に分断されたエプロンにGSE車両（地上業務支援車両）を通行させるための橋ですが、空港連絡道路に近接し、また地中埋設管（航空機燃料油送管）があるため、これらに影響を与えないことが課題でした。しかし、主桁材にUFC（超高強度繊維補強コンクリート）を用いたことで、通常のRC（鉄筋コンクリート）桁に比べ桁高の20%抑制、上部工重量が40%軽減されるなど、橋梁全体の規模が縮小され既設構造物への影響緩和が図られるとともに、維持管理の負荷が少ない高耐久な橋の実現を可能としたことが、橋梁技術の発展に大きく寄与するものと期待され、このことが田中賞に値するものと認められ今回の受賞となりました。

※ 土木学会田中賞は、関東大震災後の首都の復興に際し、帝都復興院の初代橋梁課長として隅田川にかかる永代橋や清洲橋などの名橋を生み出した（故）田中 豊 博士に因み、橋梁・鋼構造工学での優れた業績に対し授与されるもので、大変栄誉のある賞です。

平成21年5月25日

国土交通省関東地方整備局 東京空港整備事務所

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所 PFI事業推進室 一戸、加藤
住所 〒144-0041 東京都大田区羽田空港3-3-1
電話 03-5757-2077
HP <http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/haneda/>

